

2012年4月2日

Haier プレスリリース

ハイアールジャパンセールス株式会社
〒542-0012 大阪市中央区谷町9-1-22 NK谷町ビル7F
TEL.06-6191-0078 FAX.06-6191-0033
www.haierjapan.com

地球温暖化防止の思いを表す取り組み
「Earth Hour(アースアワー)」、3月31日(土)、20:30~21:30に参加
「34Kitchen(大阪)」にて “Candle night LIVE”開催

ハイアールジャパンセールス株式会社(本社:大阪市、代表取締役社長:杜 鏡国)は、2012年3月31日、午後8時30分から9時30分に実施された地球温暖化防止活動の一環である「Earth Hour(アースアワー)(WWF主催)」に参加いたしました。弊社はこれまでECO製品の開発などを通じて地球環境問題に対する取り組みを行っており、「Earth Hour」への参加で、さらなるECO活動を実践・応援する意識を継続的に高めていく機会としています。なお、ハイアールグループでは、日本の他、中国、アメリカ、ヨーロッパなどの各国でも同キャンペーンに参加いたしました。

本年度は、東日本大震災の復興支援を兼ね、Earth Hourの時間に地球温暖化防止のメッセージを参加者へ啓発すると共に、地震の復興支援を目的に発足した“TAKIBI CURRY PROJECT”^{*}の応援も表すイベントとして大阪市内のレストラン「34 kitchen」にて“Candle night LIVE”を実施いたしました。



電気を消した会場では、アコースティックギタリストのわたなべゆうさんや、ミュージシャンの初田悦子さんのライブ演奏を、キャンドルの明かりで聴きながら、被災地の方の健康を考えて TAKIBI CURRY PROJECT が考案した、スペシャルスープカレーを召し上がっていただきました。

(“Candle night LIVE”の映像 <http://ecolife.haier.com/hour/>)



Earth Hour(アースアワー)とは:

WWFの温暖化防止キャンペーンの一環として2007年3月、オーストラリアのシドニーで、スタート。今では世界中の人々が、同じ日・同じ時刻に電気を消すなどのアクションを通じて、地球温暖化を止めたいという思いを示す、世界規模のキャンペーンとなっている。2012年は、3月31日の午後8時30分から9時30分、各国の現地時間に合わせて行われた。

(<http://www.wwf.or.jp/activities/climate/cat1259/cat1390/>)

“TAKIBI CURRY PROJECT”とは:

ヘルシーなスパイス主体のカレーを被災地の方に無料で提供、職を失った方から希望を募り、屋台に必要な機器や材料、ノウハウなどを提供して職を支援。最終的に、現地の方によるカレー屋台の店舗化、FC化を支援するプロジェクト。たきびカレーの『たきび』は、焚き火のこと。たきびは、明るくあたたかい。たきびは、人が集まり語らう。たきびは、人の心をワクワクさせる。たきびカレーは、そんな存在になりたいとの想いから命名。